

2023年9月14日

アイルランドトラリーに 無菌製剤製造ラインを備えた工場を新設

- グローバルで高品質な医薬品の安定供給が可能な体制の強化および
新薬の開発・商業化の加速 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長CEO:岡村 直樹、以下「アステラス製薬」)は、アイルランドのトラリーに無菌製剤の製造ラインを備えた工場を新設することを決定しました。総工費は約3.3億ユーロを見込んでいます。

トラリー工場の新設により、アステラス製薬の無菌製剤の製造能力を強化し、グローバルでより安定した生産・供給体制を構築、革新的な抗体医薬品と開発プログラムの開発・商業化を加速させます。

新工場は、トラリーのケリー・テクノロジー・パークにあるアイルランド政府産業開発庁*のグリーンフィールド・サイトに建設されます。今回の工場新設は、革新的なサイエンスをトラリーにもたらし、さらにはアステラスのVISION「変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変える」の実現につながる取り組みです。

アステラス製薬の製薬技術担当CMfgO (Chief Manufacturing Officer)の嶋 秀樹は、「アステラス製薬では、Focus Areaアプローチに基づき、新たなモダリティとテクノロジーを活用した画期的な新薬の研究開発を進めています。今回の工場の新設により自社製造能力の強化と、高品質な医薬品を世界中の患者さんに安定的に供給することが可能な生産体制の強化を目指します」と述べています。

新工場は、アステラス製薬のサステナビリティ実現に向けた考え方に沿って建設され、エネルギーと環境設計におけるベストプラクティスを採用しています。工場建設では、LEED®ベースラインと比較して、水の使用量を約50%、操業時のエネルギー強度を1/3以上削減し、埋め立て廃棄物をゼロにすることを目指します。これらは、太陽光発電パネル

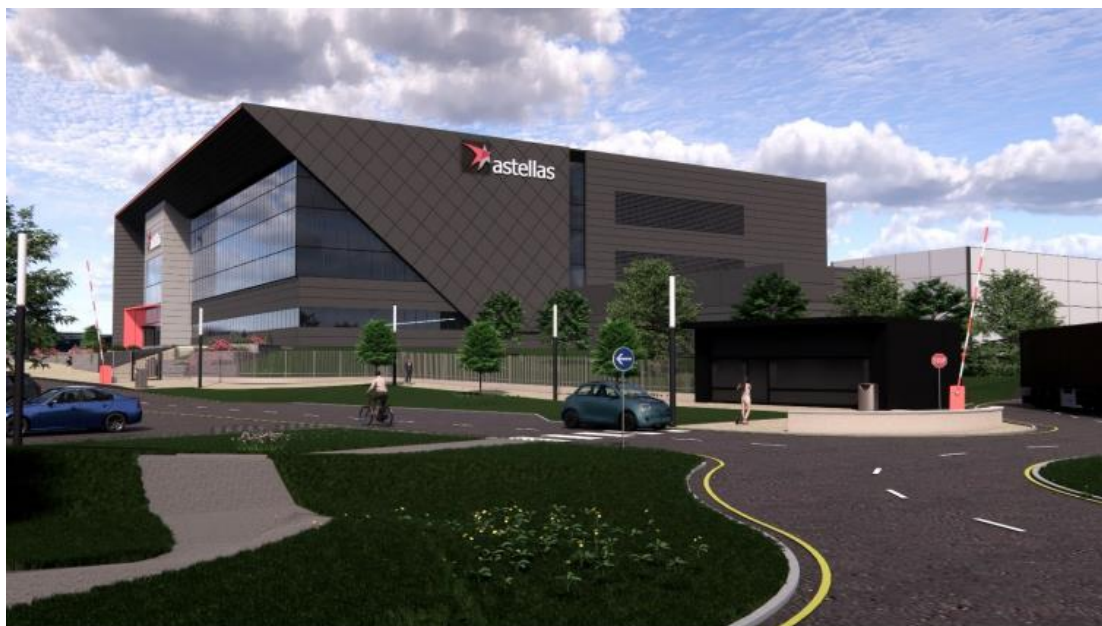
やバイオマスボイラーを含む工場内で活用している再生可能技術と同様に、アステラス製薬の環境への取り組みと合致します。

本件によるアステラス製薬の業績への影響は、通期(2024年3月期)連結業績予想に織り込み済みです。

【トラリー工場の概要】

1. 場所:アイルランドトラリー Kerry Technology Park, Tralee, Co. Kerry
2. 敷地面積:約180,000 m²
3. 製造ライン:3階建て、延床面積 約17,000 m²、建築面積 約7,300 m²
4. 計画許可に基づき、2024年に建設を開始し、2028年までに操業開始予定

新工場の外観イメージ図(今後変更の可能性有)



以上

*アイルランド政府産業開発庁(IDA Ireland):アイルランドへの対内直接投資の誘致と維持を担当する機関

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界70カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Areaアプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+[®])の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

広報

TEL: 03-3244-3201